



地域を知ろう 子どもを知ろう
2018年度 第4回 オープンセミナー
「部落問題学習」チーム企画

府立人研だより
大阪府立学校人権教育研究会事務局
たより 9号
2018年8月21日 発行

9月21日(金)14:30~17:00 柴島高校 会議室

**はじめてみよう！ これからの部落問題学習
～「部落差別解消推進法」の施行と教育の課題～**

講師：石元清英さん（関西大学社会学部 教授）

石元清英さんは、次のように話しています。

「大学で部落問題を学生に教えていて強く感じるのは、学生たちが被差別部落（以下、部落）に対して一面的なマイナスイメージをもっていることです。“部落”と聞いてどのようなイメージが頭に浮かぶのか、学生たちにアンケートを取ると、いつも多くあがるのが『暗い』『貧しい』『閉鎖的』という3つのイメージです。部落は差別されているから暗いのだろう。部落は差別されてきた結果、貧しく、閉鎖的なコミュニティとなっているのだろう。部落は貧しいから差別されるのだろう。学生たちはこのように思っているのです。また、部落では部落外出身者との結婚が難しいために、近親結婚が多く行われていると、誤解している学生も多々います。そして、こうしたマイナスイメージをもっていたり、誤解しているのは、高校までに『同和教育』を受けてきたという学生にも多くいるのです。」

どうして学生たちは現実の部落とはかけ離れたイメージや誤解をもってしまうのでしょうか。これまでの「同和教育」を検証することによって、これからの部落問題学習を考えるセミナーにしたいと思います。

<石元清英さんのプロフィール>

1953年生まれ。大学院生だった1982年に兵庫県但馬地方で被差別部落の生活実態調査に取り組んだのを始めとして、それ以降、兵庫県・大阪府・京都府・広島県などで被差別部落の実態調査を行う。また、近年は人権意識調査にも取り組んでいる。1989年、関西大学社会学部専任講師、1999年より関西大学教授。全国大学同和教育研究協議会会長、（一般社団法人）ひょうご部落解放・人権研究所所長などを兼務する。

★教職経験年数の少ない方の積極的な参加をお待ちしています。 ★スリッパと名札をご持参ください。

◆◆◆当面の日程◆◆◆

- 10月5日(金) 第2回 研究部会
- 10月26日(金)・27日(土)
第48回 大人教南河内大会
- 11月3日(土・祝)
ヒューマンライツフォーラム2018
- 11月17日(土)・18日(日)
第70回 全国人権・同和教育研究大会
- 11月30日(金) 第3回 研究部会
- 12月14日(金) 校長部会全体研修会
- 12月19日(水) 教頭部会総会
- 1月25日(金) 研究集会

一大阪府立柴島高等学校へのアクセスー
阪急京都線「崇禅寺」駅から南へ約300m
阪急千里線「柴島」駅から西へ約300m



府立人研 大阪府立学校人権教育研究会

〒533-0024 大阪市東淀川区柴島1丁目7番106号
(府立柴島高等学校内)

※送付便には「府立人研」とお書きください。

TEL・FAX 06-6324-3822 (直通)

E-mail furitsuinken@nifty.com

ホームページ <http://furitsuinken.in.coocan.jp/>

「府立人研だより」の掲示・配布をお願いいたします。各校の人権教育の充実にお役立ていただけましたら幸いです。